

# セグロウリミバエが発見されました！

沖縄本島北部地域において令和6年3月、海外から侵入した農作物の害虫  
**セグロウリミバエ**がトラップ調査により発見されました。

本種がまん延すると農作物に大きな被害を及ぼす恐れがあるため、防除を実施しております。皆様の**防除へのご協力をお願いいたします**。



セグロウリミバエ



体長7.5~9 mm

ウリ科果実から  
出てきたウジ(幼虫)

## 寄生する果実

ウリ類(ゴーヤー・  
ヘチマ・モーウイ・  
かぼちゃ・スイカ・  
メロン・トウガン・  
きゅうりなど)・  
その他



連絡先

## 防除のおもな内容

### 1) 果実のサンプリング調査を実施しています

\*家庭菜園等も対象となります。



### 2) 寄生果発見地の対象作物を除去しています

\*所有者の同意を得て行います。



### 3) 寄生果発見地周辺で 殺虫剤を散布します

\*人畜に対して安全性の高い  
薬剤を使用しています。

(1週間に1回程度のペース)

## ウリミバエ対策も行います

ウリミバエは1993年に根絶されていますが、かつて沖縄県で農作物に大被害をもたらした大害虫です。

セグロウリミバエと一緒に再侵入している恐れがあるため、ウリミバエの対策も同時に行っています。



### 【実施する防除方法】

#### ●ウリミバエ不妊虫の放飼(散布)

\*不妊虫による作物への食害はありません



人力での放飼(左)



放飼された成虫(右)



力ゴ放飼(蛹)



# 家庭菜園をお持ちの皆様へのおねがい

## ①栽培の終了した作物は、速やかに片づけましょう

自然に生えたもの(ナンクルミー)やウリ科雑草も、できるだけ抜き取りましょう。



## ②不要な果実はビニール袋に入れて密閉し、虫が死滅してから処分しましょう



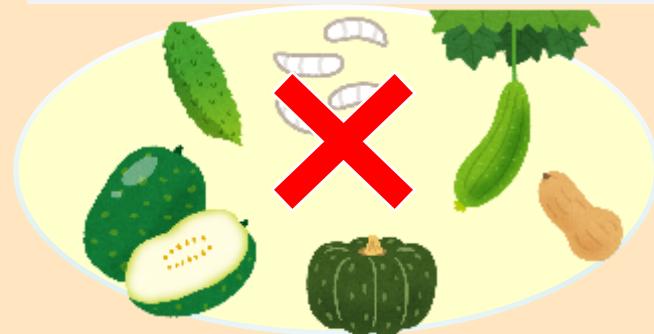
→厚手のビニール袋に入れてねじって固く縛り、ガムテープ等でしっかりと閉じる

## ③地域外へのウリ科果実の持ち出しを控えましょう



## ④家庭菜園では、ウリ科野菜の栽培を控えましょう

(多くが家庭菜園から見つかっています!)



## ⑤もしウリ類果実の中にウジ(幼虫)を見つけたらすぐに下記に御連絡下さい



## 連絡先

- ▶沖縄県病害虫防除技術センター : 098-886-3880
- ▶北部農林水産振興センター農業改良普及課 : 0980-52-2752